

平成 30 年 11 月 2 日

日 本 証 券 業 協 会

「アジア証券人フォーラム」において  
SDGs 達成に向けた「バリ宣言」が採択されました

11 月 2 日、インドネシア バリで開催されたアジア証券人フォーラム (Asia Securities Forum: ASF) の年次総会において、アジア太平洋地域の証券市場がグローバルな持続可能性の維持・向上に果たすべき役割を確認し、ASF が SDGs に積極的に取り組む決意を表明した「バリ宣言」が採択されました。

ASF は、1995 年にアジア・大洋州地域における証券界の意見及び情報交換、証券市場の発展と経済成長への寄与を目的として本協会の提唱により設立され、現在、同地域における証券自主規制団体及び業界団体の 23 団体が参加しています<sup>1</sup>。

本年の年次総会は、インドネシア証券業協会 (Association of Indonesian Securities Companies: APEI) の主催で開催され、「証券会社の仲介者としての役割：フィンテックとの関係及び今後についての検討」というテーマの下、アジア・大洋州地域における証券自主規制機関及び業界団体の首脳が地域の証券市場共通の課題について活発な議論を行いました。

本宣言の採択を提案した日本証券業協会会長の鈴木茂晴は、バリ宣言採択セレモニーのスピーチで、「SDGs の達成には毎年 5～7 兆米ドルが必要と推計されており、私達は、世界で最も急速に成長している地域の資本市場・業界の代表として、これらの必要な資金を配分する上で主要な役割を果たすことが期待されている。私達は、ASF がアジア太平洋地域の証券市場の主要なプレーヤーを結ぶフォーラムとして SDGs を積極的に推進するという約束を明確に表明したい。」と述べました。

本宣言の採択により、SDGs の達成に貢献するため、アジア地域の資本市場の国境を越えた情報、知見、経験の共有や連携協力がより一層促進されることが期待されます。

○ 本件に関するお問い合わせ先：政策本部 国際部 (TEL：03-6665-6764)

<sup>1</sup> ASF の概要及び参加団体については以下 URL をご参照ください。  
<http://www.asiasecuritiesforum.org/index.php>